

◆掲載情報に関するお問い合わせ◆
生駒市役所 商工観光課 観光振興室
受付時間:平日8:30~17:15
TEL:0743-74-1111(代)
https://www.city.ikoma.lg.jp



ぐるっと奈良
vol.141 生駒市

茶釜ゆかりの里

～生駒市へ行こう～



生駒市は、奈良県の北西部に位置して、豊かな自然に恵まれたまちやで。今月は、生駒市オススの観光スポットを紹介するで。



COOL JAPAN AWARD 2025 受賞 ～500年以上継承される伝統の技が世界に認められました～

生駒市の伝統工芸品である「高山茶釜」が「COOL JAPAN AWARD 2025」を受賞し、大阪・関西万博の会場にて、表彰式が開催されました。「COOL JAPAN AWARD」は、日本中にある素晴らしい技術や景勝地などを、外国人視点で発掘・認定し、日本の活力に役立てていくことを目的に開催されています。今回は418件の応募の中から46件が受賞し、高山茶釜は「アウトバウンド部門」で受賞しました。500年以上にわたり継承されてきた伝統の技が、世界から高く評価されています。



A くろんど池



生駒市北部の高山町にある「くろんど池」周辺の山々とともに金剛生駒紀泉国定公園に指定され、その美しい景観は生駒八景のひとつに指定されています。ハイキングコース、レンタルe-bike、バーベキューやキャンプ、ボート、宿泊施設、展望台など楽しみ方が盛りだくさん。週末にはたくさんの方で賑わいます。

B 生駒山上遊園地



宝山寺駅で乗り換えて、山上の生駒山上遊園地へ。入園料無料で家族でのお出かけにもおすすめです。夏季にはナイト営業を行っているので、大人もビール片手に360度の夜景を楽しむことができます。

■ 日本最古のケーブルカー

生駒山の中腹にある宝山寺までは、ケーブルカーで行くこともできます。この日本最古のケーブル線には、「ブル」、「ミケ」、「スイート」、「ドレミ」と呼ばれる楽しいデザインの車両が走っています。



生駒市



C 宝山寺 (生駒聖天)

生駒駅近くから宝山寺まで続く石の階段。駅を出発してから約20分。一息ついて後ろを振り返ると、わずかに色づき始めている空と、灯りがつきはじめた市街を見渡せます。参道沿いには、眺望を楽しめるレストランや、旅館が並び、昔ながらの風情があります。宝山寺では、本尊の不動明王とともに、歓喜天にお参り。歓喜天は商売繁盛の神として、「生駒聖天さん」と呼ばれ親しまれています。特別公開期間には、国指定重要文化財である本格的明治建築の客殿「獅子閣」を拝観し、色ガラスなどをつかったお寺には珍しい洋風建築を楽しんでください。



獅子閣



参道の石段

D 生駒山麓公園

生駒山中腹に広がる金剛生駒紀泉国定公園の緑豊かな自然に囲まれた環境にあります。公園内にはキャンプ場や多種多様な施設・プログラムがあり、子どもから大人まで、1日中めいっぱい楽しむことができます。



E 暗峠 (くらがりとうげ)

「菊の香にくらがり登る節句かな」松尾芭蕉が暗峠でよんだ一句です。暗峠は、かつて大阪と奈良を最短距離で結んだ街道にある峠で、当時の面影をしのばせる石畳が今も数かかれており、日本の峠100選にも選ばれています。街道沿いには棚田と里山が広がっており、近くにあるカフェやレストランは、眺望も良く、遠方からも多くの方が訪れています。



F 生駒市高山竹林園

生駒市高山竹林園には国指定の伝統工芸品である高山茶釜などの竹製品についての資料館があり、様々な体験教室も定期的開催しています。枯山水の日本庭園を持つ和室も一般に開放されているので、お茶をゆっくり楽しむ、豊かな時間を過ごすことができます。



観光案内所とカフェを併せ持つ施設「IKOBA」

IKOBA

近鉄生駒駅北口直結の商業棟「ベルテラスいこま」3階にある、観光案内所とカフェ機能を併せ持つ施設。「生駒の産地と街をつなぐ憩いの場」として、昼は観光案内所や地元野菜の販売、新鮮な野菜をふんだんに使った料理や看板メニューのおおきくランチを提供しています。夜はクラフトビールや市内3つの酒蔵の日本酒を楽しめるバーとして営業し、ディナーも楽しめます。観光案内業務をはじめ、地元の食や特産品を通じて、生駒市の魅力を発信しています。



生駒山を巡り、味わう「いこま氷」

大阪平野を一望できる絶景やハイキングで親しまれる生駒山。この春、山の魅力を味覚で楽しむ周遊型観光の取り組み「いこま氷」が本格始動しました。「いこま氷」とは、エリア内の各店舗が生駒山をイメージして考案したオリジナルかき氷の総称です。抹茶で山の緑を表現したものや、シルエットを模した盛り付けなど、各店が地域食材や個性を活かした一杯を提供します。山頂から山麓まで、ハイキングや街歩きの間際に涼を取りながら、店舗ごとのこだわりを味わい比べるのが醍醐味です。訪日外国人からも注目が高まる生駒エリアで、新しい観光体験を楽しんでみませんか。今なら対象商品の注文で、限定ステッカーのプレゼントも実施中です。



■本ページのお問い合わせ先

近鉄ケーブルネットワーク株式会社
DX営業部
TEL : 0743-75-5662
平日 : 9 : 00 ~ 17 : 45

◆編集後記◆

7月に入り、本格的な夏がやってきました。皆さま、熱中症にはくれぐれも気を付けてお過ごしください。さて、今月のぐるっと奈良は生駒市を特集しました。今回ご紹介した「高山茶釜」が、なんとCOOL JAPAN AWARD 2025を受賞1500年の歴史を誇る高山茶釜が、世界各国の審査員に「COOL」と認めてもらえたことは本当に喜ばしいことです。また、生駒市ではこの春から「いこま氷」が本格始動しています。生駒山をイメージした個性豊かな各店のかき氷は、この夏必見です。暑い伝統と冷たいスイーツ、どちらも楽しめる生駒をぜひ堪能してください！